

中山道間の宿 新加納まちづくり会が「手づくり郷土賞」を受賞

令和2年度 「手づくり郷土賞（ふるさと）」 国土交通大臣表彰 中山道間の宿 新加納まちづくり会 各務原市

中山道間の宿
新加納
まちづくりかわら版

手づくり郷土賞とは

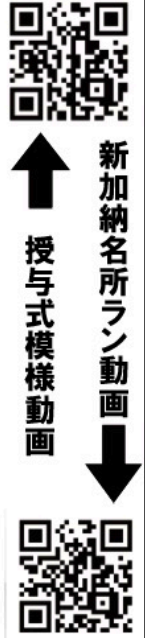
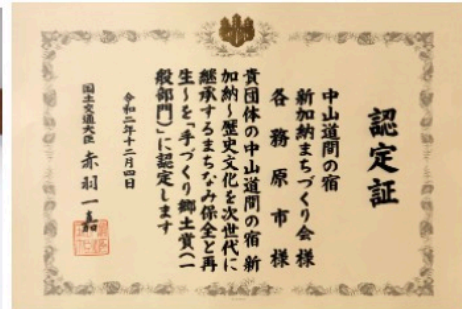
令和2年度で35回目となる国土交通省大臣表彰です。全国で地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わる優れた地域活動を一体成果として表彰し、広く紹介することにより、各地で个性的で魅力ある郷土づくりに向けた取り組みが一層促進されることを目的とする。

活動内容

中山道52番目の「鶴沼宿」と53番目「加納宿」の間に栄えた間の宿で、郷土にたいする理解と愛着を高めて、住みよいまちをつくることを目的に、毎月第2月曜日の定例会やまちづくりについてのワークショップを定期的に行い、都市整備計画事業や土地地区画整理事業への提言を行っている。また、地域の子どもたちへの間の宿の歴史について、勉強会を実施、更に新加納にまつわる歴史コラムなどを掲載した「まちづくりかわら版」の発刊、HPやSNSによる情報発信を行っている。

号外

令和3年
3月15日発行
中山道間の宿新加納
まちづくり会
会長 小島秀俊
かわら版編集委員会



令和3年3月15日に新加納の龍慶山少林寺において、中山道間の宿 新加納まちづくり会と各務原市が国土交通大臣表彰「手づくり郷土賞（ふるさと賞）」の授与式を国土交通省中部地方整備局堀田局長来訪により行われました。

当日は快晴に恵まれ地区の中核である新加納陣屋公園を始めその歴史地区を視察し、地区の魅力を実感していただきました。授与式後の意見交換では授与を記念して作成された「新加納名所ラン」と「まちづくり会の活動状況」の動画を見ていただき、視察と併せて改めて実績を確認いただきました。

国土交通省中部地方整備局長 堀田 治様 挨拶

雲一つない晴天になり、本日は非常によかったと思っております。先程、まちづくりの現場をみさせていただきましたけれど、非常に綺麗に仕上がっていて周りもいい住宅になっておりました。

本日はこのように風通しよくて非常に明るくて気持ち晴れやかになるような場所を提供いただきありがとうございます。本日、授与式を開所できましたことは本当によかったと思っています。また、本日ご臨席の皆様方におかれましては平素より国土交通省の行政の推進にあたりまして格段のご支援とご協力、ご配慮いただいと聞きまして、心からこの場をお借りいたしまして改めて感謝申し上げます。

中山道間の宿新加納まちづくり会の皆様におかれましては、この度の受賞おめでとうございます。

また、この手づくり郷土賞自体は、私も本庁にいる時に体制を作ったり、いろいろ関与させていただいたのですが本本当に良質な社会資本、そして、それに関連するまちづくりなどなどの活動に、ソフトとハード一緒に見させて頂いて、特に素晴らしい取り組みに対して、賞をもらっていただき、励みにしていただいて活力ある地域づくりに活かしていただけたらという思いで国土交通省が30年以上前になると思いますがずっと続けさせていただいているものです。

単に受賞していただく地域の皆様だけではなくて、それを広く社会に示すことで、横展開といいますか、いい事例を参考にしていただいて、さらにいい活力のある地域を作っていくという正に、社会資本、これは一つの物づくりですが、それを通じた取り組みで、ことづくり社会資本という、ものづくりを通じた、ことづくりを通じてさらに地域を良くしていくということを是非できたらありがたいと思っております。

中山道間の宿新加納まちづくり会の取り組みを紹介させていただくと、中山道の52番と53番目の宿場の間に位置しているという正式の宿場まちでないが非常に栄えた場所だときいています。間の宿において歴史文化の継承、まちなみ保全・再生を軸に平成23年以降活動に取り組まれてきたということでもあります。その、一例としてまず各務原市都市再生事業において道路、公園の整備に際してまちづくり会は地域の住民のパイプ役となり、すばらしいことに地域の意見を反映した空間形成ができた。それから、その地区の歴史とかを紹介するまちづくりかわら版の継続的な発行、ドローンによるまち並み映像、SNS 配信のような広報を行って、まちの魅力を地域及び全国に発信している。それから、ビューレンジャーによる景観保全活動、また、パークレンジャーによる道路や公園の清掃活動、そして新加納防犯パトロール隊で防犯防災活動を行っている。こういったチームを作って、まさにその町の管理の一部を担うということで、自助共助公助と言いますが、まさに共助の部分、自分たちの住む地域を自分たちで良くしていく、いうその取り組みを幅広くそして継続的に行っていただいているということ、こう言ったことを高く評価させていただいています。

また、これらの活動を通じて昔からこの地域に住んでおられる方と新しく来られた方のつなぎ役をしていただいて新しいコミュニティの形をつくっていただいている。その中で、改めて新しい方の郷土愛というものを育てていただいている、とか、持続可能な共助社会の形成を非常に貢献していただいている。こう言ったことは素晴らしい取り組みですので引き続き進めていただければと思っております。

それから、その周辺地域のまちづくりに対してご意見を言ったり、場合によっては直接参加されたりされているということで、私はつねづね申していることは社会資本整備をする側は決して終わりは無いので、社会資本整備はしてからが始まりです。だから物づくりは大事ですが物づくりを通じたことづくりを射程にいれてちゃんとやっていかなくてはいけないと思っています。そういう意味において皆様の取り組みはすごく大事だなと思っております。益々活動を活発に取り組みしていただけるとありがたいと思っております。

皆様のご活躍、ご健勝そしてこの地域に益々の発展を心から、心から祈念させていただいて私の挨拶とさせていただきます。